

大阪産業大学 研究シーズシート

研究シーズ テーマ	段差乗り越えが容易な車椅子の開発			
分 野	福祉機器、移動福祉機器			
キーワード	段差、隙間、車椅子			
研究者名・職位	浅田晴香・特任講師			
所 属	システム工学部 システム工学科			
研究シーズ概要	現在駅ホームなどで車両に乗り込む場合には、駅員によりスロープを渡してもらい乗降することが多い。これは、車椅子利用者・鉄道事業者双方に不便と負荷が生じている。そこでスロープなしで鉄道車両に乗降可能で、かつ通常の使用にも有用な車椅子を開発している。			
進捗状況	着想・構想段階 基礎研究段階 実証段階			
連携研究の 範囲・方法	メーカ、鉄道事業者、地方自治体と連携し、実際の駅ホームや街中での実証実験などを行い、課題を解決した上で実用化に向けたステップに入りたい。			
用途・効果 ・市場	超高齢社会の到来もあり、駅施設や道路、公共施設でのバリアフリーへの関心が高まっている。移動では鉄道などさまざまな交通手段の利用が見込まれる。駅施設の改良では大規模な工事、それに伴うコストや時間が必要となる。車椅子側からの工夫により、少しでも車椅子ユーザーのQOLの向上に繋げたい。今後もこのように車椅子利用の機会が増えることが予想される中、本研究へのニーズがあると考ええる。また、試作車椅子は大きな段差隙間の通過を得意としているため、介助用、災害時の負傷者輸送にも効果があると考えている。			
研究者の 業績等	◆「鉄道車両へ乗降容易な車いすの開発」日本鉄道技術協会, JREA, Vol. 62, No. 3, 2019 ◆「車いすの段差・隙間乗り越え性能に関する一考察」大阪産業大学論集, 自然科学編 133 号, 2023			

連絡先	大阪産業大学 社会連携・研究推進センター 産業研究所事務室 TEL : 072-875-3001 (内線 2816・2809) FAX : 072-875-6551 E-mail : sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp
-----	--